



目次) CONTENTS

| 特集 |

1・2 文化芸術活動を次世代へつなぐ

3 にいがたCITY NOW

- 新潟まつり参加者・協賛者を募集

4 ●令和6年能登半島地震関連情報

- 5月議会臨時会

- マイナンバーカード市役所本館で申請受け付け

5 連載 未来への扉
輝く高校生
新潟駅万代広場

他3ページは区役所だより「情報ひろば」は別冊で発行しています

文化芸術活動を次世代へつなぐ



問文化政策課(☎025-226-2624)

2面では「文化プログラム体験」も紹介します！

文化芸術活動を実践することによって人と人がつながり、その結果として新潟のまちに対して誇りや愛着が生まれてくると思います。

人口減少社会・少子高齢化の中、文化芸術活動を子どもたちへ継承していくことが大きな課題になっています。子どもたちに文化芸術活動に興味を持ってもらうには、まずは活動を通じて「楽しい時間」を経験してもらうことが大切ではないでしょうか。一方的に歴史や技術を教えるのではなく、文化芸術活動が元々コミュニケーションのツールだったように、誰もが分け隔てなくできる「もの」や「こと」として、共感し合いながら伝えることが重要です。

文化芸術活動を通して子どもたちへ楽しい時間を通じて子どもたちへ文化芸術活動をつなぐ

人口減少社会・少子高齢化の中、文化芸術活動を子どもたちへ継承していくことが大きな課題になっています。子どもたちに文化芸術活動に興味を持ってもらうには、まずは活動を通じて「楽しい時間」を経験してもらうことが大切ではないでしょうか。一方的に歴史や技術を教えるのではなく、文化芸術活動が元々コミュニケーションのツールだったように、誰もが分け隔てなくできる「もの」や「こと」として、共感し合いながら伝えることが重要です。

他者を理解することや自分の立ち位置を知るために、文化芸術活動はとても大切なものです。かつて人間が言葉を使い始める前は、踊りや音楽、絵画などを通して人と人がつながっていました。文化芸術は他者との共感を生む、生活に欠かせないツールだったので。

文化芸術活動は他者とのコミュニケーションで重要な役割を果たす

専門家に聞きました！

新潟大学 教育学部
美術科 教授
丹治 嘉彦 さん



小・中学生の皆さん 参加しませんか？ 文化プログラム体験



新潟市の文化や歴史を体験しながら学べるプログラムを紹介します。

対 小学6年生～中学2年生 定 各日20人 料 1,000円 申 新潟市ホームページ=右=から申し込み
※申込期間や集合・解散場所、各体験の会場など、詳しくは同ホームページに掲載

スマートフォンは
こちらから



みなとまち薫る 中央区コース

時間/日にち	8/18 (日)	10/6 (日)	11/10 (日)
9:30～	オリエンテーション		
10:15～	樽砧体験 <small>講師にインタビュー</small>		
11:45～	移動・昼休憩		
13:00～	eスポーツ体験		
14:30～	移動		
15:00～	茶道体験・古町芸妓	新潟漆器体験	
16:30～	振り返り・アンケート記入		



永島流新潟樽砧伝承会 二代目 永島鼓山 岡澤 花菜子さん

新しいことに挑戦しながら次世代につなぐ

樽砧は、樽をばちでたたき新潟の伝統芸能です。みなとまち新潟で、船が出航する時に遭難しないよう海の龍神様に祈りをささげ、船ペリを木づちでたたいていたことが始まりといわれています。民衆の中から生まれた文化なので、時代に合わせて新しいパフォーマンスの形や曲作りにも挑戦しながら、次世代につないでいきたいと思っています。

伝統と歴史を尋ねる 南区コース

時間/日にち	7/20 (土)	8/3 (土)	11/17 (日)
9:30～	オリエンテーション		
10:15～	しろね絞り体験 <small>講師にインタビュー</small>		
12:00～	移動・昼休憩		
13:00～	まさえ 時絵体験	たこの歴史・制作体験	時絵体験
14:30～	移動		
15:00～	たこの歴史・制作体験	果物の歴史・農業体験	
16:30～	振り返り・アンケート記入		



地元住民が復活させた新潟市無形文化財

絞りは、布の一部を絞ったり縛ったりしたまま染めて模様を作り出す、染めの技法です。しろね絞りは美しい藍色が特徴です。明治時代に最盛期を迎え、その後一時的に生産が途絶えましたが、地元住民が復活させ、今では新潟市無形文化財に指定されています。当日は、ハンカチを絞りで染めて持ち帰ることができます。ぜひ体験してみませんか。



サークルしろね絞り 山崎 らん子さん

祭りと食を味わう 西蒲区コース

時間/日にち	7/14 (日)	10/13 (日)	11/24 (日)
9:30～	オリエンテーション		
10:15～	鯛車の歴史・体験 <small>講師にインタビュー</small>		
11:45～	移動・昼休憩		
13:30～	こうじ作り体験	食文化体験	こうじ作り体験
14:45～	移動		
15:15～	和太鼓体験		
16:30～	振り返り・アンケート記入		



かつての風景とにぎわいを取り戻す

鯛車は、竹と和紙で作られた巻地区に伝わる郷土玩具です。昔はお盆になると、子どもたちが家の周りを引いて歩きました。かつてのように、鯛車の明かりで町を真っ赤に染めること、一家に1台鯛車がある風景を取り戻すことが目標です。体験では、台座に巻く紙に絵付けをして、実際に鯛車を引くことができますよ。



鯛車復活プロジェクト 野口 基幸さん

行ってみよう

新潟市の文化を学ぶ施設

歴史博物館みなとびあ



「郷土の水と人々のあゆみ」をテーマとした新潟の歴史や文化について、常設・企画展示で分かりやすく展示しているほか、ミュージアムシアターや体験の広場では、体感しながら学びを深めることができます。

- 開館時間 9時半～18時 ※月曜(祝日の場合翌日)、年末年始など休館。料金など詳しくは同館ホームページに掲載
- 場所 中央区柳島町2-10
- 電話 025-225-6111



6/9日まで開催 企画展「新潟美人と花街」



▲銅谷白洋画「西堀初春の宵」

みなとまち新潟の発展を支えた遊女や芸妓たち。「新潟美人」と呼ばれた彼女たちと、活動の舞台となった花街について紹介しています。

文化・スポーツ・観光 **8/9金～11祝 新潟まつり**
参加者・協賛者を募集

8月9日(金)～11日(祝)に開催する「新潟まつり」の各行事への参加者を募集します。

大民謡流しや市民みこし、住吉行列、お祭り広場など、見るだけでなく参加して楽しい行事も盛りだくさんです。

※花火大会は最終日の11日に開催

問 新潟まつり実行委員会(観光政策課内 ☎025-226-2608)

催し	日時(8月)	会場	申し込み
大民謡流し	9(金) 19:00～20:30	新潟甚句…砦谷小路～鏡橋、東大通 佐渡おけさ・新潟甚句…萬代橋	6/17(月)までに所定の申込書を中央区役所地域課へ ※申込書は新潟市ホームページに掲載 
手作り子どもみこし	10(土) 9:00～11:00	古町通6～白山神社	7/19(金)までに電話で新潟青年会議所(☎025-229-0874)
お祭り広場 ステージ発表 (1団体20分)	10(土) 10:00～16:00 11(祝) 10:00～17:30	古町ルフル広場	5/22(水)9:00から専用フォーム=右=で申し込み ※定員など詳しくは同まつりホームページに掲載 
市民みこし (手古舞演者)	10(土) 16:00～19:45	古町通10～白山神社	6/28(金)までに電話で市民みこし事務局・寺山(☎090-3083-6229)

■企業・市民協賛

企業協賛者は事業者名をまつり新聞などに掲載します。

※申し込み方法・期限など、詳しくは同まつりホームページに掲載

問 同まつり協賛事務局(☎025-383-1809)



■ちょうちんの販売

価格 1個6,710円 ※無くなり次第終了

問 商業振興課(☎025-226-1629)



浴衣の寄付を

新潟市在住の外国人に浴衣や法被姿で大民謡流しを楽しんでもらうため、浴衣などの寄付を募っています。不要になった浴衣や帯、腰ひもなどを国際交流協会(中央区礎町通3)に持参してください。
 ※クリーニング済みのものに限る

募集期間 7月31日(水)まで

問 同協会(☎025-225-2727)



■浴衣着付けボランティアを募集

大民謡流しに参加する新潟市在住の外国人に、浴衣の着付けをしてくれる人を募集しています。

※申し込み方法など詳しくは同協会ホームページに掲載



①大民謡流し②水上みこし渡御③お祭り広場でのステージ発表④市民みこし⑤花火大会

市政



あさって21日に開会 5月議会臨時会

スマート
フォンは
こちらから



提案される議案は、一般会計補正予算や市長専決処分の報告などです。

●会期 あさって21日～23日(木)

問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)

くらし



マイナンバーカード 市役所本館で申請受け付け

予約は不要で、費用は無料です。カードは後日郵送で交付します。

※新規申請に限る。申請から2カ月以内に市外転出の予定がある場合は要問い合わせ

●受付日時

来年3月31日(月)まで9時半～14時半 ※土・日曜、祝日も受け付け(第3土曜の翌日を除く)

●持ち物

本人確認書類2点以上(運転免許証や健康保険証など)、通知カード ※交付申請書、住基カードがある人は持参

問 市民生活課(☎025-226-1018)

スマート
フォンは
こちらから



その他の申請方法

■スマートフォンや郵送

自宅に届いている交付申請書を使って、スマートフォンや郵送でも申請することができます。

■行政書士による個人向け申請サポート

行政書士が自宅などへ行き、カード取得手続きを支援します。

■高齢者施設向け申請サービス

職員などが施設へ出張し、入所者などの申請を受け付けます。

スマート
フォンは
こちらから



スマート
フォンは
こちらから



市役所本館で暗証番号変更などの手続きが可能に

同館交付窓口で電子証明書有効期限更新と暗証番号変更・再設定の手続きができます。

●受付日時

来年3月31日(月)まで9時半～11時半、12時半～16時45分 ※火・水曜、第3土曜の翌日を除く

●持ち物

マイナンバーカード

※暗証番号が不明な場合は、本人確認書類が必要。代理人手続きの場合、後日本人または代理人の再度来庁が必要



令和6年能登半島地震 関連情報

No.7

被災相談・申請窓口

受け付けできる主な支援制度は会場によって異なります。申請・相談に予約が必要な支援制度もあります。

※詳しくは新潟市ホームページに掲載

●開設時間 9時～17時

問 市役所コールセンター(☎025-243-4894)



スマート
フォンは
こちらから

会場	開設日	受け付けできる主な制度
西区役所健康センター棟	毎日	り災証明書、生活再建支援金、水道・下水道免除、住宅の修繕・建替、家屋の解体・撤去
市役所ふるまち庁舎6階		住宅の修繕・建替
西区以外の各区役所	祝・休日を除く月～金曜 ※東区は祝・休日を除く水・木曜。 秋葉区は祝・休日を除く月・火曜	り災証明書、生活再建支援金、水道・下水道免除

※家屋の解体・撤去の相談は、循環社会推進課(市役所本館)でも受け付け

12/31まで申請期限を延長 被災者住宅応急修理制度

日常生活に必要不可欠な部分の現状復旧にかかる修理費を支援します。 ※修理業者への支払いを終えていないものに限る。申し込み方法など詳しくは新潟市ホームページに掲載

●修理工事の完了期限を延長

申し込みされた工事が完了するまでに延長されました。速やかな工事完了に協力をお願いします。

●支援の上限額 ※り災証明書の判定による

全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊
170万6千円	120万6千円	64万3千円	—	—	—

問 公共建築課(☎025-226-2880)



スマート
フォンは
こちらから

あす20日から申請を受け付け 私道の災害復旧支援

地震の影響で車両などの通行が困難となった私道の原形復旧工事費を支援します。

●支援額 対象工事に要した費用(上限あり)

※実施済みの復旧工事でも対象になる場合あり

●申込期間 あす20日～7月31日(水)

問 区役所建設課



スマート
フォンは
こちらから

9/30まで無料期間を延長 災害ごみの自己搬入

地震により壊れた家財道具を無料で自己搬入できます。 ※6月1日(土)からは、り災証明書の提示が必要

●受け入れ施設

新田清掃センター(西区笠木)、亀田清掃センター(江南区亀田)、白根環境事業所(南区白井)、新津クリーンセンター(秋葉区小口)、鑑潟クリーンセンター(西蒲区鑑潟。西区四ツ郷屋地区、西蒲区に住んでいる人のみ)、豊栄環境センター(北区浦ノ入。北区に住んでいる人のみ)、第4赤塚埋立処分地(西区東山。土砂、ブロック、れんが、陶器類のみ)

問 自己搬入手続きについて…廃棄物対策課(☎025-226-1403)

▷受け入れ施設について…循環社会推進課(☎025-226-1431)



スマート
フォンは
こちらから

来年1/31まで申請期限を延長 災害援護資金貸付

生活の立て直しのための資金を貸し付けます。 ※所得制限、返済あり

●対象者 ①②のいずれかに該当する人

①り災証明書で「全壊」「大規模半壊」「中規模半壊」「半壊」の判定を受けた

②家財に価額の3分の1以上の被害がある

●貸付限度額 150～350万円 ※被害の程度などによって異なる。申請方法など詳しくは新潟市ホームページに掲載

問 福祉総務課(☎025-226-1169)



スマート
フォンは
こちらから

「り災証明書」は、「調査済証」に記載の調査日から5日経過していれば、

本気でやるから面白い。

輝く高校生⑰

スポーツなどに取り組む高校生を紹介します。



県立白根高等学校 凧部 宮本 碧依さん(3年生)=写真左=	将来の夢/動物に関わる仕事 好きな科目/日本史
同校 同部 羽入 瑞輝さん(1年生)=写真右=	将来の夢/白根の大凧を世界中に広める 好きな科目/美術

大凧合戦での優勝を目指して

白根大凧合戦が開催される南区にある同校には、全国的にも珍しい凧部があります。「小学生の時に大凧合戦でみんなと力を合わせて優勝した時の嬉しく楽しい気持ちが忘れられず、入学したらずぐに入部しました」と宮本さん。「3歳の頃、父から合戦に参加する全組のたこの絵をもらったのが、白根の大凧との出会いです」と今年入部した羽入さん。

現在は6月6日から10日に開催される大凧合戦に向け、地元の人から指導を受けながら練習に励んでいます。昨年は風が強く合戦がなかなかできなかったそうです。「今年は合戦で勝ちみんなで喜びたいです」と宮本さんと羽入さんは語ってくれました。合戦以外では、地域の子もたちのたこ揚げイベントを手伝い、たこの魅力を伝え、南区を盛り上げています。

連載

未来への扉⑦



図書館司書がおすすめする、子ども・子育て世代向けの本を紹介します。
問 西川図書館 (☎0256-88-0001)



『としょかんライオン』

作：ミシェル・ヌードセン 絵：ケビン・ホークス
訳：福本 友美子 出版社：岩崎書店 発行年：2007年
市内図書館所蔵数：26冊



あらすじ

この図書館は、みんながさまざまな決まりを守りながら利用しています。ある日突然1頭のライオンがやってきました。しかし、図書館にはライオンが来てはいけないという決まりはありません。そこでメリウエザー館長はライオンを受け入れ、決まりを破ったときにだけ注意をしました。それからライオンは何度も来るようになり、図書館の仕事を手伝うようになりました。みんながライオンに慣れた頃、館長が踏み台から落ちてしまいます。

おすすめポイント

登場人物たちは、最初はライオンを怖がります。しかし、そんな人たちがライオンを受け入れていく姿や、ライオンが決まりを守って仕事を手伝う姿に胸が温かくなります。館長が倒れてしまう場面では、決まりについて考えてしまいます。決まりとは何なのでしょう。図書館を舞台にライオンと周りの人たちの交流を通して、決まりについて考えさせてくれる絵本です。

整備が進む

新潟駅万代広場

3月31日に新潟駅バスターミナルが開業するなど、整備を進めている駅周辺について、今後の整備イメージをお知らせします。
問 新潟駅周辺整備事務所 (☎025-245-1261)

スマートフォンはこちらから



令和7年度末に完成予定の万代広場は、旧広場の約2倍の面積があります。「人・交通・自然が気持ちよく循環する都市の庭」をコンセプトに、交通結節点としての機能に加え、イベントスペースや緑あふれ人々が憩い集うことができる里山をイメージした空間を整備していきます。



▲東大通上空から望む

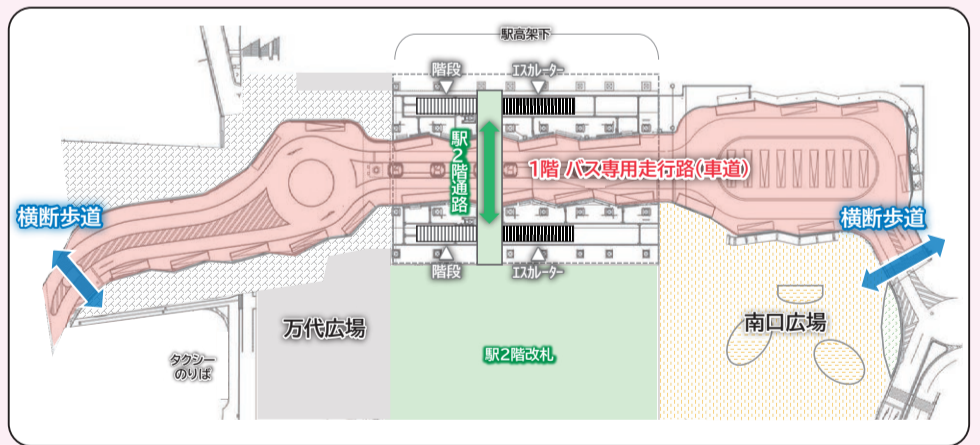


▲広場中央付近から駅舎方向を望む



⚠️ 新潟駅バスターミナル内は歩行者の横断はできません

新潟駅バスターミナルの車道は、バス専用走行路となっているため歩行者の横断はできません。車道の横断は大変危険です。横断するときは、横断歩道か駅2階通路=下図=を利用してください。



いつでも受け取りの手続きができます



令和6年5月19日 | 第1・3週日曜発行 |
※掲載情報は5月9日時点のものです

市役所コールセンター (8時~21時 ☎025-243-4894)

FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

記号のみかた

- 日 = 日時、期日、期間、会期 時 = 時間 ※時間は24時間表記
- 場 = 会場 集 = 集合場所 解 = 解散場所
- 対 = 対象 (記載のないものはどなたでも参加可)
- 定 = 定員 (「先着」の表記がないものは、応募多数の場合抽選)
- ¥ = 参加費 (記載のないものは無料。講座、催し物は無料を明記)
- 申 = 申し込み (記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)
- HP = ホームページ
- 問 = 問い合わせ (区役所 ●●課の場合は電話番号案内に記載の区役所代表番号にかけてください)
- ☺ = 子ども、親子向け情報 ☺ = 高齢者向け情報

申し込みのときは「基本事項」の記載を

はがき・往復はがき・FAX・メールでの申し込みの場合は、右の「基本事項」に記載してください。それ以外の事項を記載する場合は、個別の記事ごとに示しています。※送り先が「〒951-8550」の場合は住所の記載不要

基本事項

はがきの場合(裏面)

- 「催し名」または「講座名」
- 希望の回(複数回実施する場合のみ)
- 参加者全員の氏名・ふりがな
※代表者は氏名の前に◎を付け、郵便番号・住所・電話番号も記載

※往復はがきは返信先も明記

お知らせ

軽自動車税 納期限は5/31

コンビニエンスストアやスマートフォン決済でも納付できます。地方税お支払サイト=右>=からクレジットカード決済でも支払えます。問 納税課(☎025-226-2294)

令和6年度個人市・県民税 定額減税を実施

前年の合計所得金額が1,805万円以下の同税所得割の納税義務者を対象に、本人と配偶者を含む扶養親族1人につき1万円を減税します。減税額などは、発送済みの特別徴収税額通知書や、6月中旬に発送する納税通知書で確認してください。

問 市民税課(☎025-226-2245)

令和6年度から森林環境税の課税を開始

個人市・県民税均等割と併せ、森林環境税(国税)が年額1人1,000円課税されます。※東日本大震災をきっかけとした防災・減災施策の財源にするための個人市・県民税均等割1,000円の引き上げは令和5年度で終了。詳しくは市HPに掲載

全国瞬時警報システム (Jアラート) 情報伝達試験

緊急情報が正常に伝達されるかを確認するため、防災行政無線の屋外スピーカーや防災メール(登録制)のテスト配信などを行います。※緊急告知FMラジオ、緊急速報メールは対象外

日 5月22日(水) 11時ごろ

問 危機対策課(☎025-226-1146)

母子世帯向け市営宮浦住宅 (中央区万代5) 入居者を募集

入居予定日 8月1日

問 取り・戸数 2DK・2戸

対象・入居資格 20歳未満の子を扶養する母子家庭で、月額所得が158,000円(小学生以下の子がいる世帯は259,000円)以下、ほか

家賃12,500~27,500円(収入により決定)

申 6月4日(火)までに所定の申込書を区役所健康福祉課へ ※申込書は同課で配布。応募多数の場合抽選

問 子育て政策課(☎025-226-1201)

農地の適正な管理を

耕作放棄された農地は、雑草・雑木、病害虫、有害鳥獣や火災の発生原因となるだけでなく、産業廃棄物などを不法投棄される恐れがあります。農地の所有者や借り主は、定期的に耕起や草刈り、除草を行いましょ。

農地の貸し付けや譲渡を希望する人は、農地がある区を所管する農業委員会事務局に相談してください。

問 同委員会事務局(☎025-382-4966)

教科書展示会

小・中・中等教育・高等・特別支援学校で今年度使用する教科書と、中学校と高等学校などで来年度使用候補となる教科書を展示します。

日 6月14日(金)~27日(木) 問 総合教育センター(☎0256-88-7444)

新潟教科書センター(西蒲区旗屋、総合教育センター内) 時 10時~17時 ※土・日曜休館。高等学校教科書は展示なし

ほんぽーと中央図書館(中央区明石2) 時 10時~20時(日曜17時まで)

※ 6月14日(金)・26日(水)・27日(木)休館

北区 葛塚市・松浜市共通 市場いこてば商品券を販売

両市場で9月22日まで使える商品券(500円券7枚つづり)を3,000円

で販売します。

販売日・場所 6月1日(土)…古川写真館前(北区葛塚)▷6月2日(日)…松浜印刷所前(北区松浜本町4)

時 9時~12時 販売数各先着175セット 問 北区役所産業振興課(☎025-387-1356)

相談

心の悩みや不安 心の健康センターに相談を

相談・予約電話 ☎025-232-5560

※来所相談は電話で要予約(月~金曜 8時半~17時)。家族や関係者も相談可

精神保健福祉相談員などによる相談 日 月~金曜 9時~16時半

精神科医による相談 ①どなたでも②思春期青年期 日 ①木曜 9時~11時半 ②偶数月第2木曜 13時半~16時

酒・薬物・ギャンブルなど依存症相談 日 月~金曜 9時~16時半

臨床心理士による相談 日 5月24日(金) 18時半~20時半 対 18~39歳

新潟市民病院 職員を募集

●採用日 令和7年4月1日

●試験案内・申込書 同病院HPに掲載。同病院管理課(中央区鐘木)、市役所本館案内、区役所などでも配布

日 6月14日(金)までに所定の申込書を同病院(☎025-281-5151)へ

※同病院HPからも申し込み可

職種	採用人数	受験資格	試験日
臨床検査技師	5人程度	昭和40年4月2日以降に生まれ、当該職種の免許または資格がある人(見込み含む)	1次…6/29(土) 2次…7/27(土) または28(日)
診療放射線技師 理学療法士	各2人程度		
臨床工学技士 作業療法士 遺伝カウンセラー	各1人程度		

スマートフォンは
こちらから

電話番号案内
市急患診療センター ☎025-246-1199
口腔保健福祉センター ☎025-212-8020
西蒲原地区休日夜間急患センター ☎0256-72-5499
水道局 ☎0120-411-002(または☎025-266-9311)

消防局 ☎025-288-3191
火災情報テレホンガイド ☎025-285-1119
災害時の問い合わせ ☎025-226-5656
市役所(〒951-8550) ☎025-228-1000

北区役所(〒950-3393) ☎025-387-1000
東区役所(〒950-8709) ☎025-272-1000
中央区役所(〒951-8553) ☎025-223-1000
江南区役所(〒950-0195) ☎025-383-1000

秋葉区役所(〒956-8601) ☎0250-23-1000
南区役所(〒950-1292) ☎025-373-1000
西区役所(〒950-2097) ☎025-268-1000
西蒲区役所(〒953-8666) ☎0256-73-1000

広報テレビ
NST 八千代コースター 6/1(土) 10:25~
BSN 市報にいがた de なじラテ。 6/15(土) 13:53~
UX 知って!新潟 毎週土曜 11:58~
TeNY 夕方ワイド新潟一番1部 毎月第1火曜 15:48~
NCV(ケーブルテレビ)水の都新潟市 毎月第2・4土・日曜 9:00~12:00~、ほか

FM新潟 NICE TOWN にいがた 毎週土曜 7:55~77.5MHz
BSN おはよう!新潟市です 毎週金曜 7:47~ AM 1116KHz FM 92.7MHz
FM KENTO What's Up NIIGATA CITY 毎週月~金曜 8:25~76.5MHz
エフエム新潟 クリック!秋葉区 毎週月~金曜 10:00~76.1MHz
FM角田山 西蒲ぼかぼか情報 毎週月・水・木曜 12:00~84.9MHz

ウェブ
市報にいがた
区役所だより
市長記者会見

新潟市ホームページ <https://www.city.niigata.lg.jp/> 新潟市広報課Facebookページ <https://www.facebook.com/niigatacitykoho>

市報にいがたは月2回(第1・3週)、本冊と別冊情報ひろばの2冊セットで発行します。編集・発行/新潟市広報課 〒951-8550 新潟市中央区区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089

健康寿命の延伸

知って役立つ 保健だより53

「にいがた流ちょいしお生活」でおいしく減塩しよう

新潟市は全国と比べ、脳卒中などの脳血管疾患による死亡率が高いことが大きな健康課題です。

食塩を取り過ぎると、血圧が高くなります。高血圧を放置すると、血管の弾力性が低くなるなど動脈硬化が進行し、脳血管疾患などの発症リスクが高まります。

普段の生活に、少しの工夫でおいしく減塩する「ちょいしお生活」を取り入れてみましょう。

健康増進課(☎025-212-8166)

■できることから気軽にチャレンジ

- ・汁物は、野菜などの具をたくさん入れて汁を減らす
・麺類のスープは飲み干さない
・味を確認してから、しょうゆやソースを使う
・しょうゆやソースは直接かけずに、お皿に出して付ける
・食品や弁当などを買うときは、栄養成分表示を確認して食塩量の少ないものを選ぶ
・酸味や香辛料、だしの旨味などを生かして味付けする
・減塩調味料を取り入れる



■「ちょいしお生活」のポイントや「ちょいしおレシピ」をチェック

減塩のポイントやレシピを、市HPに掲載しています。

スマートフォンはこちらから



新築・増築・リフォームなど 専門家による住宅建築相談会

日 6月11日(火)

9時半~12時

場 建築行政課(市役所ふるまち庁舎)



定 先着5組(1組30分)

申 5月22日(水)から電話で同課(☎025-226-2845)

☺不登校、いじめ、集団不適應など 休日教育相談

日 6月22日(土) 9時~16時

場 教育相談センター(中央区西大畑町)

対 新潟市在住・在学の小学生~19歳

の子と保護者 定 先着8組(1組50分) 申 6月12日(水)から電話で同センター(☎025-222-8600)

講座

講座「視覚障害者と美術講座」

日 6月2日(日) 13時半~15時半

場 総合福祉会館(中央区八千代1)

講師 白鳥建二 対 新潟市在住の視覚障害者 定 先着40人 無料

申 5月22日(水) 9時から電話で市視覚障害者福祉協会・藤林(☎090-2332-6585)

問 障がい福祉課(☎025-226-1238)

市からの重要なお知らせはLINEで素早く・確実に 新潟市LINE公式アカウント

同アカウントを友だち登録すると、災害情報などの市からの重要なお知らせを、LINEで素早く・確実に受け取ることができます。

問 広報課(☎025-226-2111)



地震・津波・大雨・大雪 避難情報・断水・感染症

ハザードマップを確認したい

支援制度の申込みはいつから?



友だち登録はこちらから



地震だ! どの避難所が開いている?

今後の降雪状況について知りたい

講演会「鉄道の高速化による効果と留意点」

日 6月3日(月) 13時半~14時半

場 ANAクラウンプラザホテル新潟(中央区万代5) 定 100人 無料

申 5月31日(金) 17時半までに電話で羽越本線高速化・新幹線整備促進新潟地区同盟会事務局(都市交通政策課内☎025-226-2723)

旧小澤家住宅の講座

(中央区上大川前通)

時 13時半~15時 料 300円(別途入館料)

申 5月22日(水) 9時半から電話で同施設(☎025-222-0300)

初めての古文書講座 日 6月5日・12日・19日(水曜全3回) 定 先着15人

庭園講習会 日 6月22日(土) 定 先着10人

初心者向けスマートフォン教室

基本操作と「にいがたバス乗換サイト」の使い方を学ぶ 日 6月5日(水)

14時~16時 場 市役所ふるまち庁舎 定 20人 無料

申 5月27日(月) 17時まで電話で同教室コールセンター(☎025-267-6925)

問 都市交通政策課(☎025-226-2753)

☺子ども創作活動館の講座

(東区牡丹山1)

時 10時~12時

①万華鏡作り 日 6月9日(日)

対 5歳~小学生(小学2年生以下は保護者同伴) 定 先着10人 料 300円

②焼き物教室 日 6月23日、7月21日(日曜全2回) 対 小学生(小学1・2年生は保護者同伴) 定 10人

料 500円

申 ①は5月22日(水) 9時から、②は5月26日(日) 16時半までに電話で同館(☎025-279-2113)

☺博物館に親しむための親子向け企画「はじめてみなとぴあ」

施設内の探検、おもちゃ遊び 日 6月9日、8月4日、11月10日、3月2

日(日曜全4回) 10時半~11時半

対 5・6歳の子と保護者 定 10組

料 無料 申 5月30日(木)までにメール(museum@nchm.jp)で基本事項を同館(中央区柳島町2 ☎025-225-6111)へ ※6月1日までに抽選結果を連絡

日(日曜全4回) 10時半~11時半
対 5・6歳の子と保護者 定 10組
料 無料 申 5月30日(木)までにメール(museum@nchm.jp)で基本事項を同館(中央区柳島町2 ☎025-225-6111)へ ※6月1日までに抽選結果を連絡

北区郷土博物館の講座(北区嘉山)

時 14時~15時半 定 各先着30人

料 無料 申 5月25日(土) 9時から電話で同館(☎025-386-1081)

地名・町名から読む郷土の歩み

日 6月9日(日)

新潟地震から60年~今災害を考える 日 6月16日(日)

北区の碑 日 6月23日(日)

☺亀田総合体育館の講座

(江南区茅野山3)

①赤ちゃん体操 日 6月11日~7月2日(火曜全3回) 13時半~14時15分

対 生後6~12カ月の子と保護者 定 15組 料 2,500円

②ベビーダンス 日 6月24日(月) 10時~11時半 対 首が据わる頃~3歳の子と母親 定 先着10組

料 1,200円

申 ①は6月7日(金) 17時まで、②は5月22日(水) 9時から電話で同館(☎025-381-1222)

①は6月7日(金) 17時まで、②は5月22日(水) 9時から電話で同館(☎025-381-1222)

うららこすど(秋葉区小須戸) 梅干し教室

日 6月18日(火) 10時~12時 定 25人

料 3,600円 申 5月31日金曜(必着)までに、はがきに基本事項を記載し、〒956-0101、秋葉区小須戸893-1、同施設(☎0250-38-5430)へ

※はがき1枚につき1人まで。当選者のみ6月7日までに案内を発送

マリニピア日本海 野外体験教室「貝の標本作り」

日 6月22日(土) 8時半~12時 対 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴) 定 20人 料 800円

希望する情報をプッシュ通知で受け取れる

希望する情報を自由に組み合わせ受け取ることができます。

希望する情報の種類

市政情報、防災情報、出会い・結婚、妊娠・出産、子育て、市報にいがた・区役所だより、市議会だより、お出かけ・イベント情報、スポーツ教室・イベント情報、公民館などの講座・セミナー・イベント、ビジネスセミナー・講演会・企業セミナー、補助金・支援事業、新型コロナ関連情報・各種支援

知りたい情報を常設メニューからいつでも探せる

トーク画面の下部にある3つの常設メニュー「暮らし・生活」「防災」「出会い~子育て」から、知りたい情報をいつでも探すことができます。



7月上旬に発送予定です。

申 6月11日(火)17時までに同施設HPから申し込み 問同施設(中央区西船見町 ☎025-222-7500)

にいがた市民文学 創作教室
日 6月22日(土) 場 クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 定各30人
¥無料 申 5月31日(金)までに市HPから申し込み
問文化政策課(☎025-226-2631)
コト 時 10時~11時半
詩・歌詞 時 13時~14時半

文書館(北区太田) 初心者向け市の歴史を学ぶ講座
日 6月22日(土)14時~15時20分
定先着20人 ¥無料
申 5月22日(水)9時から電話で同館(☎025-278-3260)

北地区スポーツセンター バスケットボールと救命教室
日 6月30日(日)13時~16時 講師 岡田麻央(元プロバスケットボール選手) 対小学3~6年生 定先着50人 ¥無料 申 5月24日(金)からメール(kitaspo@niigata-kaikou.jp)で基本事項、性別、年齢・学年、保護者氏名を同施設(北区名目所3 ☎025-258-0200)へ

西川総合体育館(西蒲区善光寺) 7~9月のスクール
¥各1回600円 申 5月22日(水)9時から電話で同館(☎0256-78-7258) ※各1時間

- 1 フィットネスヨガ 日 月曜13時15分
- 2 バランスボール 日 月曜19時
- 3 体幹ボディメイク 日 月曜20時

- 15分
 - 4 初めてのハタヨガ 日 火曜19時
 - 5 ハタヨガ 日 火曜20時15分
 - 6 体ケア&トレーニング 日 水曜9時半
 - 7 赤ちゃんと産後ママのエクササイズ 日 水曜10時45分
 - 8 初めての太極拳 日 水曜13時15分
 - 9 体リセット体操 日 木曜20時15分
 - 10 ジャイロキネシス 日 金曜9時半
 - 11 ソフトエアロビクス 日 金曜10時45分
 - 12 足腰元気体操 日 金曜13時15分
- ▶ 対中学生を除く15歳以上(1)265歳以上(7)生後3~12カ月の子と母親 定各30人(2)9各25人(7)20組(10)23人(12)20人 ※各先着 ◀

食品加工支援センター(南区東笠巻新田) 7月の講座
時 13時~16時 申 開催日の7日前までに電話で同センター(☎025-378-2158)

- 1 クラフトコーラシロップ作り 日 2日(火)
 - 2 パイナップルケーキ作り 日 13日(土)
 - 3 生産者向けパッケージデザイン 日 19日(金)
 - 4 パン作り 日 23日(火)
 - 5 青果物の検査方法 日 27日(土)
- ▶ 定各8人(5)12人 ¥各2,500円(3)1,000円(5)500円 ◀

にいがた市民大学公開講座「独裁体制が維持される理由」
日 7月5日(金)19時~21時 場 クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 定50人 ※オンライン参加可(定100人)。応募多数の場合、新潟

6/27(水)~30日開催 日本陸上競技選手権大会

陸上競技の日本一を決める日本陸上競技選手権大会が開催されます。新潟市での開催は平成27年、令和2年に続く3回目です。

同大会は今年開催のパリオリンピックの日本代表選手選考競技会も兼ねていて、日本のトップアスリートが一同に集う大会です。

場 デンカビッグスワンスタジアム(中央区清五郎) ※競技種目やチケットの購入方法など、詳しくは市HPに掲載
問 スポーツ振興課(☎025-226-2595)



スマートフォンはこちら

市在住・在勤・在学の人を優先
¥1,000円(高校生以下無料) 申 6月7日(金)までに市HPから申し込み
問 生涯学習センター(☎025-224-2088) ※手話通訳・要約筆記あり

女性のための起業応援セミナー
日 7月6日・13日・20日(土曜全3回)13時半~15時半
場 万代市民会館(中央区東万代町) 対女性 定30人 ¥無料
申 6月21日(金)までに電話で男女共同参画推進センター(☎025-246-7713) ※保育あり(生後6カ月~就学前児12人、要申し込み)

坂井輪地区公民館(西区寺尾上3) パパになる人の準備講座
日 7月7日(日)10時~12時 対 妊婦のパートナーがいる男性(妊婦

も参加可) 定先着12人
¥無料 申 5月22日(水)から市HPで申し込み
問 同館(☎025-269-2043)

認知症サポーター講師養成研修
日 7月12日(金)9時半~16時半
場 新潟ユニゾンプラザ(中央区上所2)
対 新潟市在住・在勤・在学で同サポーター養成講座を年3回以上行える人 定先着50人 ¥無料
申 5月22日(水)から所定の申込書を県介護福祉会(同施設内)へ ※申込書は市HPに掲載。同会、地域包括ケア推進課(市役所本館)、区役所健康福祉課でも配布
問 地域包括ケア推進課(☎025-226-1281)

固定資産税・都市計画税の納税通知書は

申し込み不要

おでかけ

申し込みなしで参加・観覧できる催しを紹介します。開催時間や休館日は6月30日(日)までの情報です。※障がい者などは入館料が免除される場合あり。詳しくは施設へ要問い合わせ

マンガ・アニメ情報館
中央区八千代2 ☎025-240-4311

●赤坂アカの世界展
日 6月30日(日)まで11時~19時 ※土・日曜は10時から ¥一般900円、中学生700円、小学生500円 ※グッズ付き券(¥1,600円)あり。土・日曜は保護者同伴の中学生以下無料

旧小澤家住宅
中央区上大川前通12 ☎025-222-0300

●企画展「民藝」 日 5月25日(土)~7月7日(日)9時半~17時 ※月曜休館 ¥一般200円、小・中学生100円 ※土・日曜は中学生以下無料

マンガの家
中央区古町通6 ☎025-201-8923

時 14時~15時半
¥無料
●デジタルイラスト体験会 日 5月26日(日)
●塗り絵でアンブレラスカイ作り 日 6月8日・15日(土)



花とみどりの展示館
中央区清五郎 ☎025-282-4181

●バラ展 日 6月1日(土)・2日(日)10時~17時 ※2日は16時まで ¥無料

マリニピア日本海
中央区西船見町 ☎025-222-7500

●「世界カワウソの日」パネル展と特別解説 日 5月25日(土)・26日(日)13時~17時 ¥一般1,500円、小・中学生600円、4歳以上200円

●こども創造センター
中央区清五郎 ☎025-281-3715

●クライミングウォール 日 6月1日(土)・30日(日)10時~11時 対小学生と保護者 ¥無料
●身近な素材で飾り時計作り 日 6月8日(土)14時~15時半 対1歳~小学生と保護者 定20組 ¥200円



●市児童センター
中央区東万代町 ☎025-246-7715

対3歳~小学生(就学前児は保護者同伴) ¥無料
●折り紙 日 6月1日(土)14時~15時
●絵本読み聞かせ 日 6月16日(日)11時~同40分
●けん玉 日 6月23日(日)10時半~11時50分

●子育て応援ひろば
中央区西堀前通6、Co-C.G.ビル4階 ☎025-226-7730

●絵本読み聞かせ 日 6月13日・27日(木)11時~同30分 対小学3年生以下(就学前児は保護者同伴) ¥無料

ゆいぽーと
中央区二葉町2 ☎025-201-7530

●あさって 明日日朝顔の苗植え 日 6月16日(日)15時~16時 ¥無料

アグリパーク
南区東笠巻新田 ☎025-378-3109

●ヤギ・羊の餌やり体験 日 6月1日(土)~30日(日)10時~12時50分、14時半~15時50分 ¥牧草100円、野菜200円(土・日曜のみ)
●周年祭 よさこい踊り、白根太鼓演奏、食農マルシェ、ほか 日 6月29日(土)・30日(日)10時~15時 ¥入場無料



動物ふれあいセンター
中央区清五郎 ☎025-283-1192

●キーホルダー・缶バッジ作り 日 6月22日(土)・23日(日)9時半~16時半 ¥300~500円(種類により異なる)

そのほかの催し

●水道フェスタ 日 6月1日(土)10時~15時 場 信濃川浄水場(江南区祖父興野) ¥無料 問 水道局総務課(☎025-232-7363)

●東日本SUPレース選手権大会 日 6月2日(日)9時半~14時 場 青海海岸小針浜海水浴場 ¥無料 問 西区役所地域課(☎025-264-7193)

●歯と口の健康フェア 歯科保健クイズ、口腔ケアアドバイス、模型で歯の詰め物体験、ほか 日 6月2日(日)10時~15時 場 新潟ふるさと村(西区山田) ¥無料 問 健康増進課(☎025-212-8157)

●市民呈茶席 新潟裏千家 男子の会 日 6月2日(日)10時~15時 場 市民茶亭遊神(中央区一番堀通町) ¥一般500円、小学生以下300円 問 文化政策課(☎025-226-2631)

農業サポーターを募集



「農業への理解を深めてほしい」「消費者と交流したい」という受け入れ農家の元へ行き、農作業を支援するボランティア「農業サポーター」を募集しています。受け入れ農家の情報や申し込み方法など詳しくは市HPに掲載しています。
※市外在住の人も登録可。活動日時は受け入れ農家と調整
☎食と花の推進課(☎025-226-1864)
※同サポーターの受け入れに関心のある農家も同課へ



農作業の様子

催し物

鳥屋野総合体育館 足圧バランス測定会

日 5月22日(水)～24日(金) 10時半～20時
¥無料 問同館(中央区神道寺南2 ☎025-241-4600)

蔵の宿「菱風荘」(北区前新田) 飯ごう炊さん体験

日 6月1日(土) 10時半～13時
定先着6家族 ¥一般1,000円、小・中学生500円、就学前児200円
申 5月22日(水) 9時から電話で同施設(☎025-388-5314)

市児童センター(中央区東万代町) 6月の催し



申 5月23日(木) 13時から電話で同センター(☎025-246-7715)

- 1親子遊び
日 5日(水) 10時半～11時20分
2オセロ講習会・大会
日 8日(土) 13時15分～15時半
3ふれあい遊び・ミニ育児講座
日 12日(水) 10時半～11時20分
4ベビータッチング
日 13日(木) 10時半～12時
5将棋教室
日 15日(土) 13時半～15時
6絵遊び
日 19日(水) 10時半～11時20分
7ペーパーブーメラン作り
日 22日(土) 13時半～15時
8ギター教室
日 29日(土) 10時半～12時
▶対 16 1歳半～3歳の子と保護者
258 小学生 3 1歳半までの子と保護者
4 生後3～5カ月の子と女性保護者
7 5歳～小学生(就学前児は保護者同伴)
定 16 各12組 25 各14人 3 10組 4 7組 7 10人 8 6人
※各先着 ¥無料(4300円) ◀

子育て応援ひろば(中央区西堀前通6) 6月の催し

定各日先着8組 ¥無料
申 5月22日(水) 9時から電話で同施設(☎025-226-7730)
1バレエ・エクササイズ 日 6日(木)
2ミュージックケア 日 9日(日)

- 3ふれあい遊び 日 11日・25日(火)
4ベビー&ママヨガ 日 20日(木)
5ベビーマッサージ 日 23日(日)
▶時 10時半～11時 2 14時～同30分 5 14時～同45分 対 小学3年生以下
1 1歳以下 4 0歳児 5 生後2～12カ月 ※就学前児は保護者同伴 ◀

秋葉区 ガイドとまち歩き「小口歴史探訪とお茶摘み体験」

日 6月8日(土) 9時半～12時半
集 解縄文の鳥居駐車場(秋葉区大関)
定先着20人 ※小学生以下は保護者同伴
¥2,000円(昼食付き)
申 5月22日(水) 9時から電話で新津観光協会(☎0250-24-3777)
問 秋葉区役所産業振興課(☎0250-25-5689)

北区 さくらんぼ狩りとバラ園バスツアー

葛塚市場、ノラクチーナ、二宮家バラ園、ほか 日 6月10日(月) 9時半～16時
集 解新潟駅南口 定30人
※中学生以下は保護者同伴
¥8,500円(昼食付き)
申 5月27日(月)までに、はがきに基本事項を記載し、〒950-3308、北区下大谷内378-43、(株)フリーウェイツアーへ ※当選者のみ5月30日までに案内を発送
問 北区役所産業振興課(☎025-387-1356)

西区赤塚 スイカ収穫体験



日 6月15日(土) 8時半、9時半、10時半、11時半 ※各1時間
対 新潟市在住の小学生以下と保護者(1組5人まで) 定各回20組
¥1玉3,000円 申 5月29日(水)までに市HPから申し込み 問 西区役所農政商工課(☎025-264-7623)

ゆいぽーと(中央区二葉町2) 人形劇「サバンナの王様」

日 7月6日(土) 10時、11時半 ※各40分 定各回先着50人
¥500円(中学生以下無料)
申 5月22日(水) 9時から電話で同施設(☎025-201-7530)

市政参画コーナー

附属機関などの会議

次の会議の開催を予定しています。日程など詳しくは市HPに掲載しています。



スマートフォンはこちらから

市HPから 会議の開催予定 検索
社会教育委員会議 日 5月28日(火)
問生涯学習推進課(☎025-226-3277)
にいがた市民大学運営委員会 日 5月30日(木)
問生涯学習センター(☎025-224-2088)

その他の会議

次の会議の開催を予定しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。



スマートフォンはこちらから

- 1教育委員会定例会
日 5月30日(木)
問教育総務課(☎025-226-3149)
2農業委員会定例総会
日 5月31日(金)
問農業委員会事務局(☎025-382-4964)
3選挙管理委員会
日 6月3日(月)
問選挙管理委員会事務局(☎025-226-3343)
4総合教育会議
日 6月4日(火)
問教育総務課(☎025-226-3149)

附属機関などの委員募集

次の委員を募集しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。



スマートフォンはこちらから

市HPから 委員の公募 検索
環境審議会委員 問環境政策課(☎025-226-1363)
景観審議会委員 問まちづくり推進課(☎025-226-2707)
スポーツ推進審議会委員 問スポーツ振興課(☎025-226-2591)
都市計画審議会委員 問都市計画課(☎025-226-2675)

ご意見・ご提案(パブリックコメント)

パブリックコメントの手続きは、政策形成の透明性と公平性、市民の市政への参加機会の確保を目的に行われます。最新の情報は市HPに掲載しています。



スマートフォンはこちらから

市HPから パブリックコメント 検索

5月は自転車月間 交通ルールを守って安全に運転しよう

万が一に備え、運転するときはヘルメットを着用しましょう。自転車は自動車と同じく、車両の仲間です。「自転車安全利用五則」などの交通ルールを守り、安全な運転を心掛けましょう。

問市民生活課(☎025-226-1113)

■自転車安全利用五則

- ・車道が原則、左側を通行。歩道は例外、歩行者を優先
・交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
・夜間はライトを点灯
・飲酒運転は禁止
・ヘルメットを着用



■ヘルメット着用についてのアンケートに協力を

自転車運転時のヘルメット着用についてのアンケートを行っています。市HPから、回答に協力をお願いします。



スマートフォンはこちらから